

7. 交通安全対策

1 交通事故対策

事故危険箇所を含め交通事故が多い箇所において、様々な交通事故抑制対策工事を実施しています。

●速度超過事故対策

- ・カラー舗装を施し、ドライバーへの注意喚起を促すことで速度が抑制され、追突事故の軽減につながります。

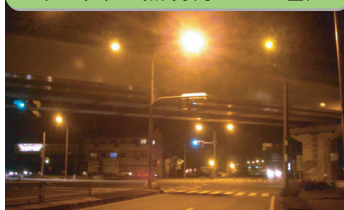
速度抑制対策(カラー舗装)



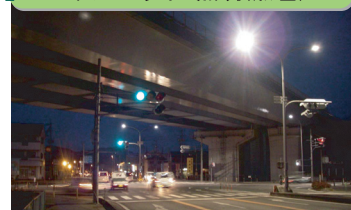
●夜間事故対策

- ・信号交差点において、ナトリウム照明(オレンジ色)からメタルハライド照明(無色)に交換することで、より昼間に近い明るさが確保され夜間事故の軽減につながります(信号機の赤色がより鮮明になる)。

ナトリウム照明(オレンジ色)



メタルハライド照明(無色)



2 交通安全対策

通学路や特定道路などにおいて、安全な歩行空間の確保のため、バリアフリー対応の歩道整備を実施しています。

●156号河辺歩道整備事業(郡上市大和町)

今年度、郡上市大和町河辺北区約400mの歩道の完成を目指します。

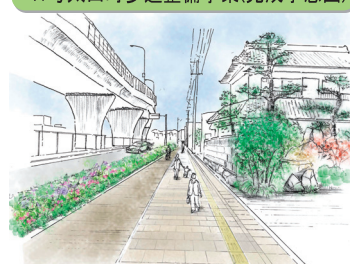
●41号太田町歩道整備事業(美濃加茂市太田町)

今年度、特定道路区間約300mのバリアフリー歩道の完成を目指します。

●21号古井歩道整備事業(美濃加茂市古井町)

今年度、特定道路に指定されている約400mのバリアフリー歩道の完成を目指します。

41号太田町歩道整備事業(完成予想図)



8. 道の駅事業

1 岐阜国道管内の「道の駅」

道の駅防災拠点化事業として道の駅「美濃にわか茶屋」に引き続き、平成20年12月に道の駅「美濃白川」の防災型トイレが完成しました。両駅とも災害時・非常時に断水しても使用できる屋外トイレを導入しています。

また、全ての道の駅において屋内と屋外に大型モニター(プラズマディスプレイ)があり、道路情報や地域の情報等を提供しています。



「美濃にわか茶屋」全景



「美濃白川」の防災型トイレ

